

順天堂医院ニュース 7 2002 創刊号!!

順天堂医院医療連携室
2002年7月15日発行No.1



院長あいさつ

宮野 武

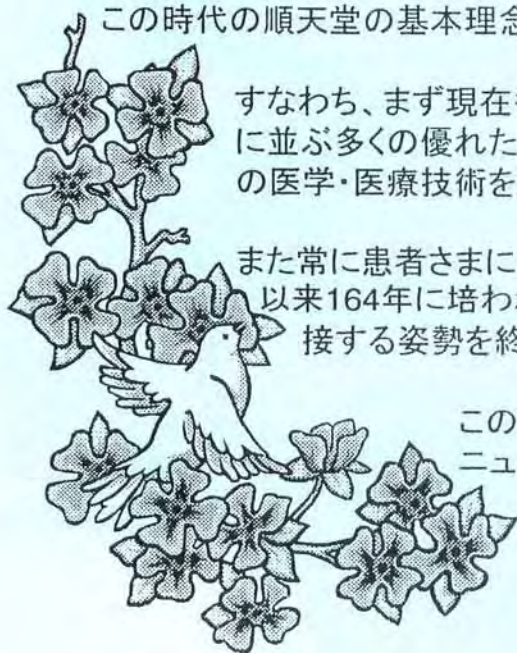
**私達は患者さまにとって最も安全な病院
最善の医療・サービスを提供する病院を
目指しています。**

順天堂の歴史は1838年初代堂主佐藤泰然が江戸に蘭方塾を開いた時に始まり、西洋医学の医院として日本で最も長い歴史と伝統を誇ります。幕末の創設期から順天堂が特に意を注いだことは第一に最新の医学、医療技術を導入することであり、第二に患者さまに対して「仁」の心をもって最善の医療を提供することでした。この時代の順天堂の基本理念は現在も脈々と受け継がれております。

すなわち、まず現在も順天堂は医学の各専門分野において世界のトップに並ぶ多くの優れたスタッフを有し、特定機能病院として、世界で最先端の医学・医療技術を導入し、患者さまへの診療に役立たせております。

また常に患者さまにとっての安全で最良の医療を提供するという、開院以来164年に培われた患者さまへの思いやり、そしてやさしさをもって接する姿勢を終始実践しております。

このたび患者さまのための情報小誌、「順天堂医院ニュース」を発刊することになりました。まだまだご満足頂けない点も少なからずと存じますが、ご要望がございましたら何なりと院長までお申し出下さい。



～診療科紹介～

この度下記の通り診療科名を一部変更することになりました。なお、これまで受診されている患者さまはこれまで通りかかりつけの医師の診療を受けます。

変更後	変更前
食道・胃外科	第一外科
大腸・肛門外科	第二外科
肝・胆・膵外科	
乳腺・一般外科	
心臓血管外科	胸部外科
呼吸器外科	

【循環器内科】

循環器内科は、胸痛、動悸、息切れなどの症状を持つ心臓病の患者さまを診療しています。これらの症状は、狭心症、心筋梗塞などの虚血性心臓病、不整脈、心不全などの病気により起こることが多く、それらの中には命に係わる重大な病気がひそんでいます。その様な心臓病を速やかに診断し適切な治療をするために、24時間体制で診療に取り組んでいます。また、これらの心臓病の多くは、高血圧やコレステロール、糖尿病、肥満などの危険因子が関与する動脈硬化症が原因となります。動脈硬化症を早期に診断し、長期的に治療していくことにより心臓病の予防をも積極的に行っています。

【呼吸器内科】

様々な肺の病気に対して専門的な診療を行っていますが、COPD(肺気腫)、ぜんそく、呼吸不全の専門外来を設けています。理学療法士や栄養士などが参加した医療チームによる呼吸リハビリテーションを先進的に行っています。肺がんは呼吸器外科と共同で診療し、新しい抗ガン剤による治療も入院・外来で行っています。間質性肺炎にも包括的に取り組み、まれな病気ですが肺リンパ脈管筋腫症(LAM)の多くの患者さまの診療経験があります。



【総合診療科】

当院では各専門診療科が、より高度な医療をめざして診療を行っています。しかし、患者さま自身では、自分の病気の判断はむずかしく、またいくつかの病気をもっている場合、受診する診療科を迷いがちではないでしょうか。総合診療科ではこのような患者さまを含め、主に内科系の初診の患者さまに受診して頂く診療科です。そして、必要なときには専門診療科へ紹介を行います。なお、特定の診療科への紹介状をお持ちの患者さまは直接その診療科を受診して下さい。



【消化器内科】

消化器内科は、最新の知見・技術による確かな診断・治療と思いやりの気持ちを大切にして診療に当たっています。胃・腸・肝・胆・膵臓と、多くの内臓疾患を対象としています。なかでも胃疾患に対するピロリ菌除菌治療、炎症性腸疾患の治療、大腸腫瘍の内視鏡的治療、慢性肝炎に対する各種インターフェロン療法、肝腫瘍に対するラジオ波焼灼療法、胆膵疾患の早期診断、早期治療などは本邦でも有数の成績を示しています。



【腎・高血圧内科】

私達は、様々な理由で腎臓に問題をもつ患者さまや高血圧の患者さまの病気の治療を行っています。健康診断などの尿検査で血尿や蛋白尿を指摘されたら、ぜひ腎・高血圧内科の扉を叩いてみて下さい。腎臓は“物言わぬ臓器”、腎臓機能の働きが低下した状態で始めて病気に気づいては大変です。腎臓病・高血圧を専門とした教授以下スタッフが一丸となって治療にあたります。腎不全の患者さまには、血液透析や腹膜透析といった血液を浄化する方法で治療を行っています。



【膠原病内科】

当科は1969年に我が国で初めて設立された「膠原病内科」です。外来は月曜から土曜の午前・午後日本リウマチ学会認定医・指導医が数多くの膠原病・リウマチ性疾患の患者さまの診療を行っています。外来診察中に十分に質問ができない場合は、「膠原病教室」を奇数月の第1、3火曜に開催していますのでご参加下さい。また慢性関節リウマチの患者さまには、検査・リハビリおよび医師の講義をプログラムした1週間の短期入院がありますのでご利用下さい。

【血液内科】

疲れや息切れを伴う鉄欠乏などによる貧血、発熱や出血傾向を症状として呈する事が多い白血病・悪性リンパ腫などの造血器腫瘍、さらに血液凝固異常を含めた全ての血液疾患に対して診療を行っています。正確な診断を確定する事に留意し、国際的に見て最も有効と考えられる治療を行っています。更に、入院・外来における患者さまの生活の質(QOL)の向上に努め、できる限り発病前と同様の社会生活を続けながら加療できるように努力しております。

【糖尿病・内分泌内科】

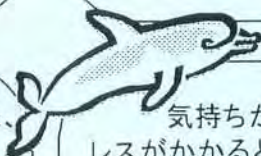
対象疾患:糖尿病、甲状腺疾患、脳下垂体疾患、副腎疾患、尿酸代謝異常、脂質代謝異常など
 <外来における診療体制>

予約外来(初診除く)

外来でのインスリン自己注射導入も数多く行っています。

<入院における診療体制>

教授、助教授、病棟医長による指導体制のもとに専門性の高い診療を行っています。二週間の糖尿病教育入院システムでは、医師をはじめとして看護師、栄養士等スタッフとの連携により効果的なチーム医療を行い、患者さまの病態に最も合った治療法を選択します。



【メンタルクリニック】

気持ちが落ち込んで元気がでない、ストレスがかかると不安になる、夜眠れない、歳をとってきて物忘れがひどくなってきた…こういったことでお悩みの方は当科の外来にいらしてはいかががでしょうか。お気軽に受診して下さい。

入院をご希望の方へ:当科の病棟はベッド数が15床と少なく、また体の病気をもつ精神疾患患者さまの治療を主体に行っておりますので、患者さまの状態にあわせて、順天堂の附属病院や、関連病院等をご紹介しますことがありますので、あらかじめご了承下さい。

【脳神経内科】

大脳、小脳、脊髄、末梢神経および筋肉の障害を呈する疾患が対象となります。病気の種類としては脳血管障害、変性疾患(パーキンソン病、アルツハイマー病、筋萎縮性側索硬化症など)、髄膜炎、脳炎、多発性硬化症、末梢神経疾患、筋疾患(重症筋無力症)、てんかん、頸椎・腰椎症などがあります。具体的な症状としては頭痛、めまいやふらつき、しびれ、手足の麻痺・運動障害、ふるえやけいれん、そして痴呆や意識障害などがあります。



【脳神経外科】

脳神経外科では、脳・脊髄さらに末梢神経に発生する腫瘍、血管障害、先天性疾患、外傷などが治療の対象になります。これらの疾患に対して原則的には外科的治療が選択されますが、患者さまのご希望やQOLを考慮して非外科的治療を選択することも留意しています。当科の特徴の一つとして、成人のみならず新生児・乳児を含めた小児脳神経外科疾患の診断と治療にも積極的に対応していることがあげられます。





【食道・胃外科】

社会の人々が外科医に期待することは新しい医学上の発見を行うことばかりではなく、確実な手術を安全に行うことであると考えられます。当科の最大の特色はわが国のみならず、世界でもトップクラスの食道がんや胃がんの手術技量の高さと手術合併症率の低さです。食道がん手術では頸部・胸部・腹部にわたる広い範囲のリンパ節郭清を高い精度で行う「3領域リンパ節郭清手術」を鶴丸教授、梶山講師を中心にしています。

【大腸・肛門外科】

最近、増加傾向にある大腸がん、大腸ポリープの診断、その予防と手術的治療を専門としています。さらに、炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病など）や痔核などの肛門疾患の治療も担当しています。教室での大腸がんの年間手術数は約120例で、大腸内視鏡検査および治療は約1000例です。また、病状に応じて、からだにやさしい腹腔鏡手術も行なっています。お気軽にご相談下さい。

【肝・胆・膵外科】

平成14年7月、外科再編により、新たに肝・胆・膵外科が誕生しました(旧第二外科)。当外科では肝がん、胆嚢がん、膵がん等の悪性疾患に積極的に手術療法を行っています。もちろん、良性疾患に対する手術も行っており、特に胆石症に対しての腹腔鏡を用いた手術は600例を越えました。また、肝硬変症でみられる食道胃静脈瘤に対する内視鏡治療、手術治療も行っています。月曜～土曜日まで必ず最低1名の医師が外来を担当しております。上述の疾患でお困りの方、お近くの先生からの紹介状をお持ちの上、是非、一度外来にお越し下さい。



【乳腺・一般外科】

主に乳がんや乳腺症などの乳房疾患、甲状腺や副甲状腺、副腎など内分泌疾患、ヘルニア、下肢静脈瘤、痔、頭頸部・体表の疾患などを担当します。日帰り手術、2-3日の短期入院手術、入院日指定、手術日指定など患者さまのご都合に合わせて手術を行っています。また、総合外科診療機能を持ちますので、どの外科にかかったらよいか分からないような、急性の腹痛や大きな腹部のしこりなどでも、乳腺・一般外科の外来にお越しいただき、何でもご相談下さい。

【心臓血管外科】

心臓血管疾患に対する手術療法を主体に診療しています。年間手術症例は約400例と日本でも有数の症例数です。成人は冠動脈バイパスが約120例、弁膜疾患は30～40例、血管疾患は100余例です。先天性心疾患も100余例と新生児開心術から成人例まで広い年齢層で行なっています。それぞれ手術成績は良好です。今後は冠動脈バイパス手術を中心としたさらなる手術件数の増加が見込まれます。

【呼吸器外科】

「肺がん手術を縮小・拡大に選別して成績向上」
肺がんが増えています。いま男女ともがんの死亡原因の第一位の勢い。早期でも血液やリンパ腺を經由して転移しやすく、さらに有効な抗がん剤もなく、決定的な手術療法もないことなどが原因で、難しいがんの代表ともいえますが、順天堂では胸腔鏡下の低侵襲手術と胸骨正中下の拡大手術をうまく使い分けて、肺がんの5年生存率を大きく向上させています。



【小児科】

最新の医療設備を擁し、小児疾患全てに対し安全かつ最新の医療を提供しています。患者さまは未熟児新生児から難治性下痢症などの消化管疾患、肝胆膵、神経、血液腫瘍、腎泌尿器、心疾患、川崎病、アレルギー、糖尿病、小人症、児童精神科疾患や思春期医学まで多岐にわたっています。また高度医療のみならず子供の恐怖心に配慮し、白衣を着用せず患者さまに接しています。またチャイルドパーティー、院内学級、遊びのボランティアや遊びを通し自分の病気を理解できるようプレイセラピーを積極的に行い、入院生活の質的向上にも心がけています。



【小児外科】

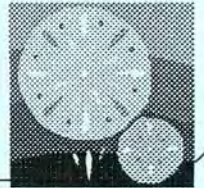
赤ちゃんから中学生までの患者さまの、手術をしなければ治らない病気を治療するのが小児外科です。当科では小児の腹部消化器、頸部、胸部(肺・縦隔)、泌尿生殖器、腫瘍などの疾患を診療しており、専門外来(胆道閉鎖症、二分脊椎症、便秘)もごさいます。当教室は日本で初めての小児外科専門講座である上、本邦有数の小児外科病床数と年間手術件数(1000例以上)を誇り、治療レベルは極めて高く、疾患は多岐にわたっております。

【整形外科】

整形外科は運動器官の障害、疾患の診療の専門科です。骨折、脱臼、靭帯損傷といった外傷から、膝や股関節などの変形性関節症、椎間板ヘルニアなど脊椎疾患、手の病気、慢性関節リウマチなどの診療を行っています。当科は専門診制で診療を行っており、膝、スポーツ外傷、股関節、脊椎、側弯症、手の外科、骨軟部腫瘍、肩関節、リウマチ、強直性脊椎炎、内反足、骨折に分かれて、それぞれ専門の医師が外来診察から、入院診療、手術まで一環して担当し、より質の高い医療が行えるように心がけています。

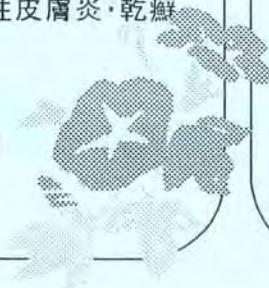
【形成外科】

形成外科は、身体の表面に関わる疾病の治療を行っています。たとえば、生まれつきの眼瞼、口、耳、手足の形の異常やアザの治療、ケガの傷跡や乳房の再建のような悪性腫瘍の手術による変形の治療を行います。また、皮膚のホクロや小さな腫瘍の手術も外来で可能です。受診に予約は必要ありませんので、お気軽に御相談下さい。



【皮膚科】

外来は、午前・午後ともに各々8名の医師が初診は講師以上で担当し、一般外来の他、白斑、脱毛、乾癬、角化症、水虫(真菌症)、アトピー性皮膚炎、皮膚腫瘍(がん)の専門外来を設置しています。年間病棟入院患者数は全国の大学附属病院皮膚科としては最多で、天疱瘡などの血漿交換療法、アトピー性皮膚炎・乾癬汎発型脱毛症の光化学療法、良性・悪性皮膚腫瘍の手術、化学療法等など、様々な難治性疾患(難病)の診療に積極的に取り組んでいます。



【泌尿器科】

泌尿器科の病気は前立腺肥大症、腎臓や膀胱などの尿路悪性腫瘍、腎盂腎炎や膀胱炎などの尿路感染症、尿路結石症、男性不妊、EDなどがあり、男女問わず非常に多彩です。当科は専門外来を設置せず、様々な泌尿器科の病気に対し、いつでも十分な診療ができるような外来を目指しています。泌尿器科の受診に気後れすることなく、お気軽に相談してください。

【眼科・コンタクトレンズ科】

診療部門として眼科一般、小児眼科(～小学生)、コンタクト科、近視矯正外来(エキシマレーザー手術)、その他専門外来として緑内障・角膜疾患・ロービジョン・網膜電気生理・斜視外来を有し、専門分野の医師が対応しています。年間のべ10万人の患者さまが、受診され、手術に関しては、白内障・緑内障・網膜剥離を中心に年間約1800件を実施しております。月～土曜午前は新患外来、午後には再診予約の日程で外来診療を行っています。

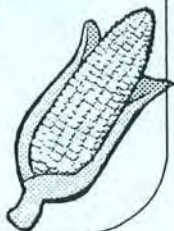


【放射線科】

放射線(X線)を利用して、体の内部を調べたり病気を治療したりするのが放射線科です。とはいっても、最近では超音波や磁力を利用した検査も含まれてきており、『放射線』科という名称も少々手狭になってきています。具体的な内容としては、X線、CTや超音波断層装置、磁気共鳴イメージング(MRI)あるいは放射性同位元素(RI)を用いた核医学も含めた各種画像診断を行なっています。カテーテルという細い管を使って血管内からのアプローチによる治療や、ライナックという装置を用いた放射線治療など、外科手術に代わる選択肢としての治療も手がけています。

【ペインクリニック】

私たちは、痛みに対する診断と治療を行う専門医の集まりです。原因はわかっているが治せない痛みを悩んでいる患者さまも多いのではないかと思います。治療の対象となる主な病気には、頸肩腕痛や腰下肢痛、血流障害による痛み、帯状疱疹・帯状疱疹後神経痛、術後痛、癌性疼痛、非疼痛性疾患(顔面痙攣、顔面神経麻痺など)などです。専門的な治療法として神経ブロック治療、高周波熱凝固、硬膜外内視鏡などを行っています。



【耳鼻咽喉科】

耳鼻咽喉科では、耳鼻咽喉科の全般にわたって診療を行なっています。また、特殊外来も各曜日の午後開設しております。

特殊外来は

月曜日:めまい外来、

火曜日:頭頸部外来、

水曜日:いびき外来、

木曜日:補聴器外来、難聴外来、

金曜日:いびき外来、音声外来、心療耳鼻科となっております。特殊外来の受診をご希望される方は、診察時に医師にお申し出下さい。



【産科・婦人科】

産婦人科では、女性の一生を通じての健康維持と疾患治療にあたっています。産科では正常妊娠分娩管理の他にハイリスク外来(合併症をお持ちの妊婦管理)、超音波外来、遺伝外来、助産師外来、母親学級があります。婦人科では一般診療の他にリプロ外来(不妊外来)、腫瘍外来、女性健康外来(更年期障害への女性ホルモン補充療法)、子宮鏡外来、子宮内膜症外来、内分泌外来、不育外来(習慣流産患者さまの管理)を行っております。また、婦人科腹腔鏡下手術数は国内有数で、悪性腫瘍では手術、化学療法、放射線療法など集学的な治療を行っています。

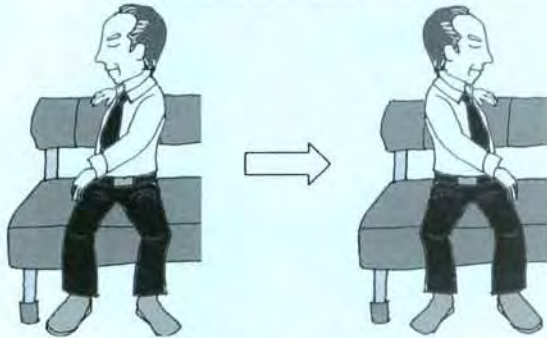
【歯科口腔外科】

当科は昭和32年に歯科として開設、平成11年5月には歯科口腔外科を標榜し、現在月500名以上の患者さまの治療にあたっています。一般歯科、口腔外科、予防歯科、小児歯科、矯正歯科の外来診療で、対象としている疾患と診療内容は、う蝕、歯周病、補綴処置、埋伏歯抜歯、根尖切除、嚢胞、顎関節症、顎骨骨折、炎症、口腔粘膜疾患、神経疾患、唾液腺疾患、インプラント、腫瘍、咬合誘導、歯列矯正等です。全身疾患を有する患者さまが多く、他科との連携を密に診療を進めています。

座ってできるストレッチ

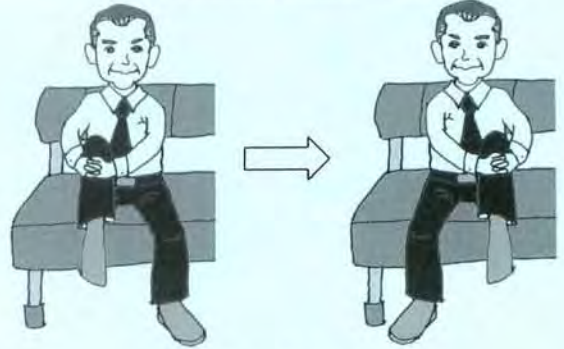
外来での待ち時間やお家の中で
気軽にできるストレッチLet's try.

背中
の筋肉をほぐす



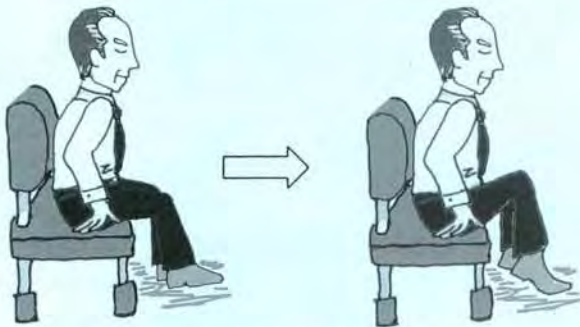
背もたれに手をかけて後ろを向く

お尻
の筋肉をほぐす



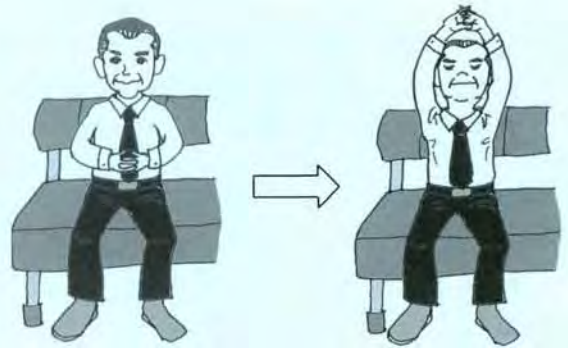
膝を胸に引きつける

ふくらはぎ
の筋肉をほぐし
全身の血行を促す



足をそろえてかかとを上げ下げする

上半身
の筋肉をほぐす



胸の前で両手を組み

天井に向かって伸びる

暑い日が続きます。水分を
十分にとって脱水にならない
ように注意しましょう。



土曜日午後外来診療スタート

土曜日の午後外来がスタートしました。第二土曜日以外の土曜日の午後に診療を行いません。実施している診療科・受付時間は下記の通りです。詳しい情報は各外来診療科にお問い合わせください。

午後の受付 11:30～14:30

階	午後外来実施診療科名
1階	総合診療科
2階	循環器内科 消化器内科 膠原病内科 糖尿病・内分泌内科
3階	腎・高血圧内科 皮膚科 整形外科
4階	小児科 眼科 婦人科 メンタルクリニック

看護部からのお知らせ

2002年3月1日から法律改正により看護婦・士の名称が「看護師」へと変更になりました。助産婦は「助産師」へ、保健婦・士は「保健師」にそれぞれ変更されています。

医療連携室からのお知らせ

紹介状を是非お持ち下さい。紹介状がない場合は特定療養費3150円（含消費税）を別途頂くことになっております。初めて診察を受ける方、また当院での最終来院日から6ヶ月以上経過された方は、是非他の病院または診療所からの紹介状をお持ち下さい。
詳しくは、医事課初診受付または外来会計受付でお尋ね下さい。

問合せ先

順天堂大学医学部附属順天堂医院
〒113-8431 文京区本郷3-1-3
TEL：03-3813-3111（大代表）
03-5802-1156（受診相談）
FAX：03-5802-1144

ホームページ：<http://www.tokeidai.co.jp/juntendo/>